

CustomARCH2023 のインストールと初期設定の手引

※ AutoCAD のプロファイルを独自に設定されている場合は初期設定により上書きされます。
別のプロファイルを準備してから初期設定を始めてください。

■ CustomARCH2023 のインストール

1. CustomARCH2023 の ソフトウェアを CustomARCH のホームページからダウンロードします。
(<https://www.customarch.com/>) → CustomARCH ダウンロード → CustomARCH2023 インストール

ダウンロードした CustomARCH2023.zip ファイルを開き、setup.exe を実行します。

「ユーザアカウント制御」の警告ダイアログが表示されるので [はい] 又は [許可 (A)] を選択します。

2. CustomARCH2023 の仕様その他の基本的な情報が各自のマシンに自動設定されると共に、デスクトップに「CustomARCH2023」のアイコンが作成されます。

■ 初回起動とライセンスの設定

CustomARCH 2023 を起動 (R)

CustomARCH ライセンス情報

シリアル No.: 78080-72837-65981 総合設備部

ライセンス状態: ライセンス設定通り日数 30 日

インストールNo.: XXXXXXXXXXXXXXXX ライセンス申請 (A)

ライセンスキー: ライセンスキー設定 (S)

AutoCAD 検索 C:\Program Files\Autodesk\AutoCAD 2023\acad.exe

Copyright 2023 LIGHTPLANNING all right reserved. 終了 (O)

ライセンス申請フォーム

下の各項目は、CustomARCH のライセンスを申請するために必要なものです。
申請に際しては下記の項目を入力して、「上記内容で申請」ボタンをクリックしてご申請ください。

ご利用登録
☒ 法人 ☐ 個人

法人名 XXXXXXXXXXXXXXXX

氏名 (管理番号) XXXXXXXXXX フリガナ XXXXXXXXXX

郵便番号 XXX-XXXX

住所 XXXXXXXXXXXXXXXX

ビル・施設名

TEL XXX-XXXX-XXXX FAX XXX-XXXX-XXXX

E-Mail XXXX@XXXXXXXX.XX.XX

シリアルNo XXXX-XXXX-XXXX

インストールNo XXXXXXXXXXXXXXXX

CD-No XXXXX-XXXX

上記内容で申請 (S) 開じる (O)

1. デスクトップ上の「CustomARCH2023」のアイコンをダブルクリックしてカスタムアークを起動します。
2. 「CustomARCH2023」のダイアログが表示されます。
AutoCAD の acad.exe が自動検索により表示されない場合は、[AutoCAD 検索] ボタンをクリックし、検索用ダイアログで使用するバージョンの AutoCAD の acad.exe を選択して [開く] ボタンをクリックします。
3. 引き続き、[ライセンス申請 (A)] のボタンをクリックします。一方、ライセンス申請を後回しにして、[CustomARCH2023 を起動 (R)] ボタンをクリックし AutoCAD の実行に進むこともできます。
4. [ライセンス申請 (A)] のボタンをクリックした後、次の入力フォームが表示されます。
空欄を入力します。(太枠内は入力必須項目です。)
5. 入力事項を確認した後に [上記内容で申請 (S)] をクリックします。「CustomARCH2023 ライセンス申請送信フォーム」(次ページ) が表示されます。

CustomARCH2023 ライセンス申請送信フォーム

内容をご確認の上送信ボタンをクリックしてください。
送信できない場合は、最下部のいずれかにて送信して下さい

法人名: XXXXXXXX 利用登録: 法人

氏名: XXXXXXXX

フリガナ: XXXXXXXX

TEL: XXX-XXXX-XXXX

FAX: XX-XXXX-XXXX

E-mail: XXX@XXXXXXXXXX.XXX.XXX

郵便番号: XXX-XXXX

住所: XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

ビル・施設名: XXXXXXXX

ソフト名: CustomARCH2023

シリアルNo.: XXXXX-XXXXX-XXXXX

CD-No.: XXXX-XXXX

インストールNo.: XXXXXXXXXXXXXXX

送信 フォーム内容のクリア

CustomARCH 2023

CustomARCH 2023 を起動 (R)

CustomARCH ライセンス情報

シリアル No.: 79080-72837-65981 総合設置部

ライセンス状態: ライセンス設定猶予日数 90 日

インストールNo.: YYYYYYYYYYYYYYYYYY ライセンス申請 (A)

ライセンスキー: [Redacted] ライセンスキー設定 (S)

AutoCAD 経路: C:\Program Files\Autodesk\AutoCAD 2023\acad.exe

Copyright 2022 LIGHTPLANNING all right reserved. 終了 (O)

6. 次に「CustomARCH2023 ライセンス送信フォーム」で、[送信]ボタンをクリックします。更に、内容確認の画面が再表示された場合は、もう一度[送信]ボタンをクリックします。
CustomARCH のサイトが表示されて終了となります。

7. 送信が上手く出来ない場合は、CustomARCH のメインフォルダに作成された CustomARCH_License.htm ファイルを添付するか、または同じ内容をコピーして、メールで下記アドレス宛にお送り下さい。

lp@customarch.com

ライセンスは申請後 1 週間以内にお送り致します。

8. ライセンスキーが届いたら、「CustomARCH2023」スタートアップダイアログの[ライセンスキー:]欄に入力し、[ライセンスキー設定 (S)]ボタンをクリックします。

9. ライセンス設定が完了するまで「CustomARCH2023」のダイアログで [CustomARCH2023 を起動]ボタンをクリックすることによりご利用できます。

引き続き、AutoCAD2023 上で CustomARCH2023 の作業環境を設定します。
次頁から環境設定の詳細を説明します。

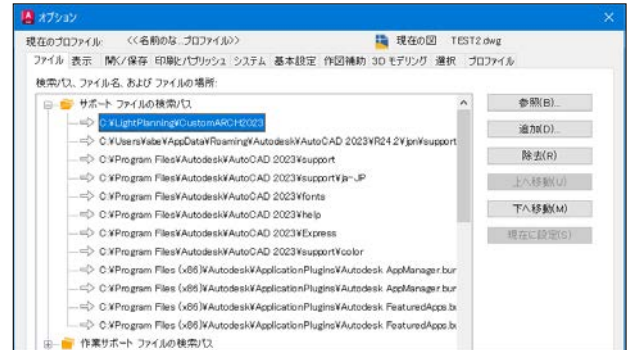
■ CustomARCH の環境設定

1. AutoCAD の「オプション」コマンドで環境設定をします。メニューの「オプション」コマンド位置が解らない場合は、コマンドラインに OPTIONS と入力します。
2. ダイアログボックスが表示されます。
3. 「オプション」ダイアログボックスの「ファイル」タブを開き、次ページを参考に各欄のパス等を確認し、所定のフォルダやファイルなどを設定してください。

① 「サポートファイルの検索パス」の設定

ファイルページ内の「サポートファイルの検索パス」欄を表示し、右側の[追加]ボタンで下記カスタムアークのメインフォルダを追加し、[上へ移動]ボタンで最上位に移動させます。

C:\¥LightPlanning¥CustomARCH2023



② 「信頼できる場所」へのパス設定

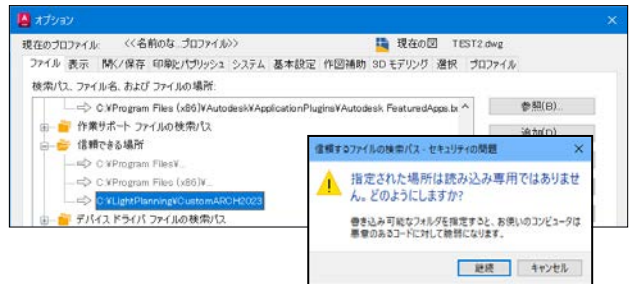
次に「信頼できる場所」欄を選択し[参照]ボタンで下記フォルダを検索し指定します。

既に他のフォルダが指定されている場合は、[追加]ボタンで下記フォルダを検索し追加します。

「指定された場所は読み込み専用ではありません。」とのメッセージが表示されますが、[継続]ボタンをクリックし続行します。

これは、次ページでセキュリティのレベルを高める際の必須条件となります。

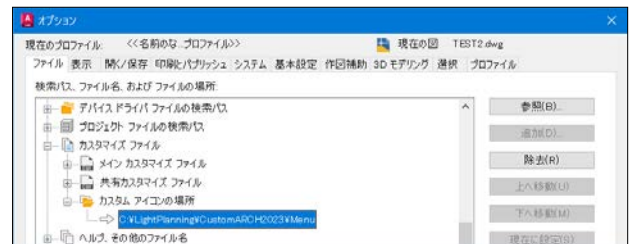
C:\¥LightPlanning¥CustomARCH2023



③ カスタムアイコンの場所設定

「カスタマイズ ファイル」部分の下部を表示し、「カスタムアイコンの場所」欄の既定値フォルダ名を反転させて、[参照]ボタンで下記フォルダを選択し設定します。

C:\¥LightPlanning¥CustomARCH2023¥Menu



④ テンプレート図面ファイルの位置設定

「テンプレート設定」を開き、「図面テンプレートファイルの場所」欄の既定値フォルダ名を反転させて、[参照]ボタンで下記フォルダを選択し決定します。

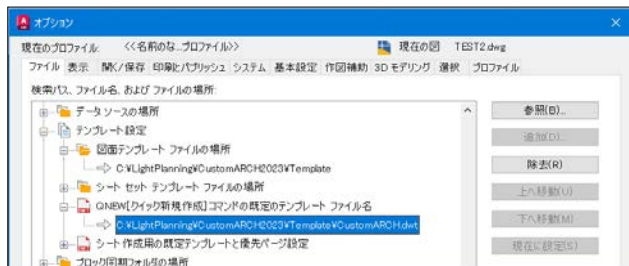
C:\¥LightPlanning¥CustomARCH2023

¥Template

更に、「QNEW[クイック新規作成]コマンドの規定値のテンプレートファイル名」欄を同様に、上記フォルダ内の「CustomARCH.dwt」ファイルに設定します。

C:\¥LightPlanning¥CustomARCH2023

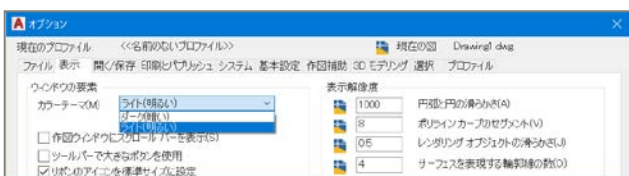
¥Template¥CustomARCH.dwt



⑤ 配色パターンとセキュリティ

引続き、オプション コマンドノダイアログボックスで、「表示」タグを開きます。

「ウインドウの要素」部分の「配色パターン」欄を「ライト(明るい)」に設定します。



次に、同ダイアログの「システム」タグを開き、[セキュリティオプション] ボタンをクリックします。

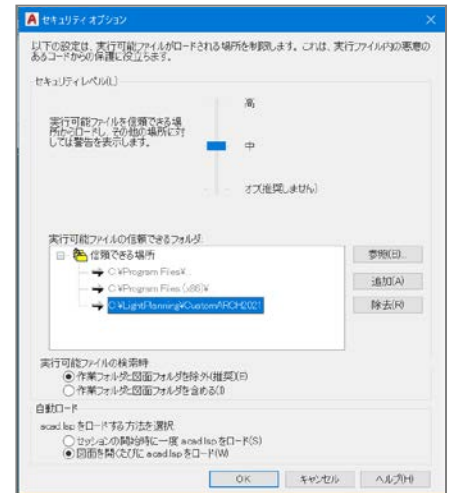
「セキュリティレベル」を[中]に設定します。

「実行可能ファイルの検索時」を「作業フォルダと図面フォルダを含める」に設定します。

「自動ロード」欄の「acad.lsp をロードする方法を選択」を「図面を開くたびに acad.lsp をロード」に設定します。

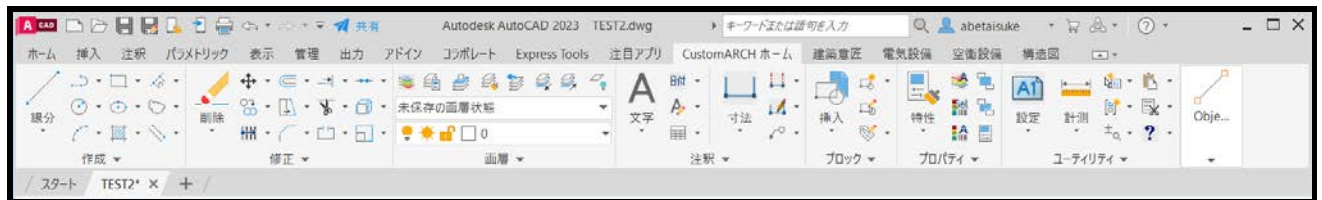
[OK] ボタンで設定を完了します。

「オプション」ダイアログで[適用] ボタンをクリックし、続いて[OK] ボタンをクリックしてコマンドを終了させます。



この時点で、一旦 AutoCAD を閉じて、CustomARCH を再起動させます。

再起動時に CustomARCH の設定が完了した旨のメッセージが表示され、リボンに CustomARCH のタブが自動的に付加されます。



リボンに CustomARCH のタブが自動付加されなかった場合は、キーボードで CA_MENU と入力してください。タブの種類は「CustomARCH ホーム」「建築意匠」「電気設備」「空衛設備」「構造図」です。但し、「電気設備」と「空衛設備」は建築版に含まれておりません。

ワークスペースを「3D 基本」などに変えて作業の後、「製図と注釈」に戻した際 CustomARCH のタブを表示するには、キーボードで CA_MENU と入力してください。

■ クラシック (ツールバー) ワークスペースを利用する場合

最近の AutoCAD (CustomARCH を含む) では、リボンによるインターフェースを標準としております。CustomARCH では、AutoCAD 最新のリボンに CustomARCH のタブを付加する方式を採用しています。リボン形式のインターフェースに慣れていただくことをお勧めします。

旧来の CustomARCH ユーザ様向けに、ツールバー形式のインターフェースも準備しています。但し、AutoCAD 最新のコマンドの一部が反映されない可能性があることをご理解ください。

ツールバーを表示するには、コマンドラインにキーボードで CA_TOOLBAR と入力してください。実行には少々時間がかかります。「CustomARCH のツールバーになりました」とのメッセージが表示されるまでお待ちください。

従来のバージョンと同様に、AutoCAD オリジナルのカスタマイズファイルに変えて、AutoCAD と CustomARCH を一体化させたファイルをメインのカスタマイズファイルとします。

インターフェース上のツールバーは、表示の有無および配置位置等が自由であり、好みに応じた配置に設定にしてください。

尚、再度リボン形式のインターフェースにする戻す場合は、CA_MENU と入力してください。